



第9号

高知県立高知国際中学校だより

高知県立高知国際中学校

〒780-8052 高知県高知市鴨部2丁目5番70号

今日で二学期が終了しました。*****

先日の学期末保護者面談では短い時間でしたが、お子様の頑張りや成長、ご家庭での様子等について共有することができました。

また、学校への貴重なご意見もたくさんいただきました。今後の教育活動に活かしてまいります。

さて、2学期を振り返ってみますと高知西高校との合同体育祭に始まり、東京校成ウインドオーケストラ鑑賞、2年生の海外修学旅行、1年生のフィールドワーク、文化発表会、奥田弦スペシャルステージ、総合的な学習の時間発表会など数多くの学校行事・学年行事がありました。中でも文化発表会で披露した各ホームの劇はメッセージ性があり、一生懸命取り組む姿に大変感動しました。それぞれの取り組みや日々の学校生活をとおして見られる成長した姿と逞しさに心から嬉しく思います。

最後になりましたが、保護者の皆様方のご理解ご協力にあらためまして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。皆様お揃いでよい年をお迎えください。



❀ 令和元年度後期生徒会役員が決まりました！ ❀

令和元年度後期生徒会役員名簿 12月16日(月)に認証された新役員(任期：令和2年6月まで)

生徒会長	2年Aホーム	宗さん	会計	1年Aホーム	谷口さん
副会長	2年Aホーム	三上さん	会計監査	1年Aホーム	名和さん
副会長	2年Aホーム	服部さん	書記	1年Aホーム	木村さん

行事特集

二学期には多くの行事があり、数々の学びや体験がありました。

1年フィールドワークで 高知コア研究所を訪問

10月25日(金)、1年生がフィールドワークで高知大学物部キャンパス内にある海洋研究機構高知コア研究所(KOCHI JAMSTEC)を訪れました。コア研究所は、地球掘削船「ちきゅう」などで掘削したコア資料を用いた先端研究を行っているところ。

当日は、心配された朝方までの雨もやみ、2台のバスで元気に出発。物部キャンパスでは、ケーキを使って大きな力が加わると、地層が褶曲する様子を観察したり、コアサンプルの観察や施設見学を行いました。学校では体験できない専門的な研究に触れることができ、充実した一日となりました。



コアサンプルの観察

インターナショナルデー ～1年学年行事～

総務担当 前田信幸

11月9日(土)、高知在住のCIR(国際交流員)を招き、1年学年行事のインターナショナルデーが行われました。CIRから自国のことについて話を伺う中で、各国の事情や日本との違いについて関心を持ち、国際感覚を磨くことを目的に行われ、約50名の保護者、生徒が参加しました。

CIRの出身国は、アメリカ、シンガポール、インドネシア、韓国、中国、パラグアイの6か国。生徒たちは、自国紹介や中高生の学校生活のようす、挨拶のしかたなどを学び、外国をより身近に感じることができました。



CIRの説明に聞き入る生徒たち

高知さんさんテレビ野村舞さん講演

10月9日(水)、総合的な学習の時間に、高知さんさんテレビの**アナウンサー野村舞さん**をお招きし、インタビューの仕方について講演していただきました。高知西高校の卒業生でもある野村さんからは、インタビューというのは、こちらの聞き方次第で答えは無限大。アナウンサーのインタビューの極意は、興味を持つことと疑問を持つことの2つに集約されます、とのお話があり、あわせてインタビューのこつや心構えを教えてくださいました。ワークショップでは「小学校時代の一番の思い出」と題して、インタビューの仕方を体験しました。これからたくさんの人にインタビューする機会も増えてくると思いますが、学んだことが生かされるとよいですね。



インタビューは難しい？



ワークショップのようす

大洋州4島しょ国の生徒と交流

10月7日(月)、WPRO キッズ・チャンピオン・プログラムの一環で、環太平洋4か国(フィジー・サモア・トンガ・ツバル)の13歳から16歳までの学生10名と引率の先生方が来校しました。ちょうどラグビーのワールドカップが日本で行われていることもあり、それらの国に関心をもっている生徒たちも多くいました。

高知国際中学校2年生との交流では、4か国の学生のプレゼンテーションがあり、各国の事情を知ることができました。また、一緒に折り紙の手裏剣づくりを行い、英語を交えながら交流しました。1年生とは、食育についての授業を英語を交えながら行い、楽しく交流ができました。



2年生との交流



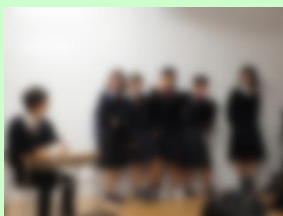
給食を一緒に食べました！

文化発表会

11月1日(金)、文化発表会を行いました。オープニングセレモニーでは、吹奏楽部や「galassia」による演奏、ダンスサークルのパフォーマンス、「くりえいてい部」の展示があり、日ごろの練習成果を発表する場になりました。また、各ホームの演劇では、2年生はメッセージ性の高いテーマで、1年生は昔話を現代風に変えた劇を披露しました。それぞれのホームは、台本づくりから構成、演出まですべて生徒たちで行い、この日の発表となりました。1学期に本校で公演していただいた劇団「風」の方々からもアドバイスを受け、本番に向けて取り組んできただけあって、堂々と発表する姿に拍手がおこっていました。



各ホームの発表のようす



奥田弦さんとのセッション

11月19日(火)、文化部発表会のステージ発表を行い、埼玉県生まれで**高校3年生のプロピアニスト奥田弦さん**のコンサートがありました。この事業は、県民文化ホールと高知西高校・高知国際中学校PTAの支援により実現しました。奥田弦さんは7歳からコンサートを行っており、「イブニング KOCHI」のテーマ曲も作曲されている方です。

当日、奥田弦さんのソロピアノ演奏の後、即興のピアノ曲を演奏するなど、素晴らしい演奏を聞かせてくれました。

また、吹奏楽部部員の中学生は、高知西高校生とともに、奥田弦さんとのセッションを行いました。奥田弦さんと吹奏楽部の息の合った演奏は、とても素晴らしく、大きな拍手がおこりました。

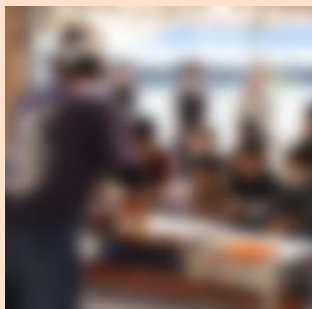


奥田さんと吹奏楽部のセッション

カツオの薫焼き体験～2年学年行事～

総務担当 前田信幸

11月23日(土)、中土佐町久礼にある「陣や」にて2年学年行事の**カツオの薫焼き体験**を行いました。今回は希望家族のみで遠方の行事でしたが、50名以上の親子が参加して盛り上がった行事になりました。あいさつの後、まな板の上にドンとカツオのおでまし。カツオは1本6キロもある大きなもの。「どく礼もん」の方が次々と手際よくさばく姿に歓声があがります。次にはよいよメインの薫焼きになり、次々とみんながチャレンジ。大きな炎が上がっても、我慢、我慢の声に持つ手に力が加わります。カツオの表面がうっすらと焼けて完成。「どく礼もん」の方が、切って盛り付けてくれます。待ちきれない人には、たたきの端くれをポンと口の中に入れてくれ、薫の香りとたたきのうまみが口の中に広がります。ご飯とカツオのアラでつくった味噌汁がついて、さあいただきます。みんなの美味しい、美味しいの声に、「どく礼もん」のおんちゃん、おねえさんもっこり。ごはんや味噌汁を何度もおかわりました。食後は、キラキラと光る海と戯れたり、岩に上ったりの大はしゃぎで、生徒たちは青春真っただ中でした。



カツオのたたきをいただき、みんな満足！！

2年総合的な学習の時間発表会

1月27日(水)2年生の総合的な学習の時間の発表会を行いました。2年生は10月に修学旅行で台湾を訪問しており、その際パーソナルプロジェクト(PP)の基礎を培うために、台湾の文化等を各班で調査しました。総合的な学習の時間を使って取り組んできた調査研究結果をこの日までにまとめ、発表の運びとなりました。現地の方へのインタビューや実際に得た情報をもとに分析し、新たな課題が見えてきた発表もあり、各班とも堂々とした発表をすることができました。



堂々とプレゼンテーション



発表内容について協議中

学校説明会

1月10日(日)の学校説明会には500名以上の児童、保護者が来校してくれました。当日は、吹奏楽部の歓迎演奏ののち、第1部では、保護者は入学者募集等の説明、児童は活動発表やサイエンスコーナーでの在校生との交流がありました。第2部では、ダンスサークルのパフォーマンスののち、生徒発表があり、高知国際中学校のことについて生徒自身の体験を踏まえながら、堂々とした中にもわかりやすいプレゼンテーションがありました。

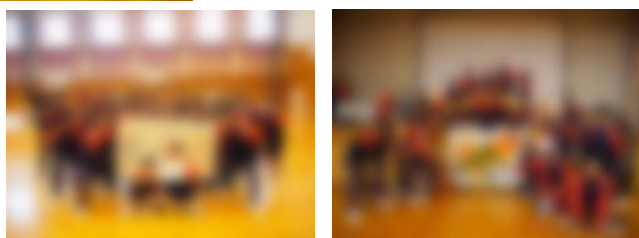
この学校説明会により、一人でも多くの入学希望者が志願してくれることを望んでいます。



学校の説明のようす

第1回ホームマッチを開催しました!

12月6日(金)、第1回ホームマッチを開催しました。このホームマッチは生徒たちの発案により企画し、二学期末試験終了の午後に行いました。種目は、バスケットボールやスプーンリレー、ドッジボール、クイズ、リレーなどミニ運動会といえるほど多彩でした。体育館内は少し寒かったですが、白熱した競技に大きな声援があがっていました。



楽しいホームマッチになりました

がん教育公開授業

12月11日(水)、がん教育総合支援事業(文部科学省委託事業)の公開授業を行いました。この中で、高知大学医学部附属病院がん治療センター長の小林道也教授による「腫瘍外科医と国際化～世界へ羽ばたく皆さんへのメッセージ～」と題したお話がありました。

先生からは、大学病院での先端医療の様子や海外の病院と連携した取り組みなどのお話がありました。また、必ずがん検診を受けてほしいとのお話があり、令和3年度からは、中学校においてもがん教育が導入されることになるので、家庭内でも話し合う機会を持ってほしいとのことでした。生徒たちに対して、海外を知っているものの見方が広がる、大学入学は夢の実現の入り口であり、生涯その夢に向かって努力してほしいとのエールがありました。

高知みらい科学館理科学習

12月13日(金)、高知みらい科学館において1年生の理科学習を行いました。この授業は、県内の中学校1年生を対象にした理科授業で、プラネタリウムや実験室を活用して、学校では実施しにくい授業を行うものです。プラネタリウムでは、「地球の自転」によって星や太陽に日周運動の相対的な動きがおこっていること学びました。また、「身近な物質」を使った実験では、圧力と水の沸点との関係の実験やドライアイスを使った実験を行いました。プラネタリウムならではの投影もあり、興味深く学習ができていた様子でした。

「ななこカフェ」で英語リスム音声スキルアップ講座を実施

9月27日(金)の放課後、「ななこカフェ」を開き、国際音声学協会理事の谷口雅基氏による英語リスム音声スキルアップ講座を行いました。

講座では、Will you marry me?(結婚してくれますか)の答えとして、Yes♪でも、イントネーションを変えて、Yes↘と発音することで、Noのメッセージにもなることに驚きながらも、何度も繰り返し発音をする生徒の姿が見られました。

受講した生徒の感想の中に、「先日の講座では、先生の発音をまねしてペアの人と話したり、パソコンを使って先生と自分の発音のどこが違うかを確認しました。英語でも日本語と同じように発音の高さで意味が変化することを知ることができ、貴重な経験になりました。」とありました。

日頃の授業とはまた違った勉強ができたようです。



Will you marry me? Yes♪ Yes↘

それゆけ！突撃インタビュー。

担当：謎の記者「月光」

「それゆけ！突撃インタビュー。」第8弾です。このコーナーは高知国際中学校を一緒に創りあげてくれる人々に、謎の記者「月光」（この誰だか知らないけれど、誰もがみんな知っている人です）が突撃インタビューを敢行します。今回は、11月19日（火）に、本校と高知西高校のためにコンサートを開催した現役高校生ピアニスト・作曲家 奥田弦さんにインタビューをしました。

1 今、現役の高校生ジャズピアニストですが、これまでの経歴を簡単に教えてください。

3歳の時におもちゃのピアノで遊びはじめ、5歳で作曲をはじめました。このころからずっとジャズですね。7歳でソロコンサートを開催、10歳で史上最年少ピアニストとしてCDデビューを果たしました。その後、様々な演奏活動を重ね、受賞歴も多岐にわたります。また、オーケストラ共演やSHOW出演、テレビ出演など活動の幅を広げ、ジャンルを超えて活動しています。現在は**18歳で、コンサート歴11年**の現役高校生です。

2 ジャズをはじめたきっかけは何ですか。

本屋さんで偶然にビル・エヴァンスの雑誌を見てすごいと思い、すぐにCDを購入しました。先生に就いてピアノを教わった期間は3ヵ月くらいです。後はCDを聴いてフレーズコピーをして、自己流にアレンジしました。コンサートはとても印象に残っていて、どれも刺激的。ほとんどのコンサートは覚えています。

3 現在、どのような高校生活を送っているのですか。

普通に過ごしています。好きな教科は外国語ですね。逆に苦手なのは数学です。ピアノは教えたり学んだりしています。もし、ピアノをしていなかったとしても、なにかしらの音楽をしていたと思います。やっぱり、**ジャズは大好き**で、体全体で表現しています。ジャズ以外にもラシックを家で練習しています。

4 何か苦勞話があれば教えてください。

テレビの裏話なのですが、尺八演奏家の藤原道山さんと生放送で共演したとき、40度程の熱があつたのですが、その状態での屋外撮影はきつかった。何を弾いたのかさえも覚えていないですね。歌は、NHKの番組「ムジカピッコリーノ」でたまに歌ったことはあります。それと、即興演奏について、難しくないですか、どんな思考回路なんですかと聞かれます。指が勝手に動くんですよ。

5 高知国際中学校の中学生にメッセージをいただけますか。

僕の今後の目標は、音楽で自分のジャンルを作ることです。**皆さんにもそれぞれ目標があると思います。一緒に頑張りましょう。**皆さんもどうか音楽を楽しんでください。



部活動等の成績



●吹奏楽部

第48回高知県吹奏楽コンクール 中学校B部門金賞
(令和元年8月2日(金) 高知市文化プラザかるぼーと)

●陸上部

第20回高知市陸上競技カーニバル 中学男子砲丸投 第2位 11m01
(令和元年10月19日(土) 春野総合運動公園陸上競技場)

高知県立高知国際高等学校開校に向けて

高知県立高知国際高等学校は、令和3年4月開校に向け、高知県教育委員会事務局や高知西高等学校、高知南中学校・高等学校とも連携しながら準備が進められています。

現在、高知県立高知国際高等学校の普通科及びグローバル科の教育課程作成等の最終段階にあり、生徒たちにとって将来に向け夢を大きく描き、しっかりと学力向上ができ、充実した学校生活を送ることのできる学校づくりを進めています。

本年度末までには県民の皆さまにお示しができるよう準備を進めております。

ご協力をお願いします！

現在本校では駐輪場等の工事のためご迷惑をおかけしています。また、事故防止のため、お子様の車での送迎時には体育館前で乗降車していただき、ロータリーを回って出てくださいようお願いしているところです。

つきましては、ご不便をおかけしますが引き続きご協力いただけますようお願いいたします。

高知県立高知国際中学校
〒780-0852 高知県高知市鴨部2丁目5番70号
TEL:088-844-1221 FAX:088-844-4823
URL: <http://www.kochinet.ed.jp/kokusai-jh/>
Email: kokusai-jh@kochinet.ed.jp



平成30年9月 国際バカロレア機構よりMYP候補校として認定、令和元年5月 DP候補校として認定されています。高知県立高知国際中学校・高等学校は、地域や国際社会の発展に貢献できるグローバル人材の育成を行う学校です。高知県立高知国際高等学校は、令和2年度中にDP認定校となるように準備をすすめています。